

平成 22 年 4 月 12 日

## 宇都宮大学において提供講座を開始することについて

足利銀行（頭取 藤沢 智）は、4 月 14 日（水）より宇都宮大学において当行が提供する講座「一地方銀行の歴史に学ぶ金融論」を開始いたします。

当行は、地域に密着した金融機関を目指し、今後とも地域貢献につとめてまいります。

### 記

#### 1 . 目的

この講座は、宇都宮大学との間で相互に協力して地域の発展や社会貢献および人材育成に資する取組みを目的として、「相互協力連携に関する協定書」「産学連携に関する覚書」を締結しており、その一環で実施するものです。

#### 2 . 講座の概要

- |            |   |
|------------|---|
| ( 1 ) 講座名  | 「一地方銀行の歴史に学ぶ金融論」  |
| ( 2 ) 担当教員 | 小野 訓啓（おの く に ひろ）事務企画部長<br>講義内容により役員・本部部室長及び関連会社社長が担当  |
| ( 3 ) 対象学部 | 全学部共通   |
| ( 4 ) 科目区分 | 教養教育科目  |
| ( 5 ) 対象年次 | 1、2、3、4 学年  |
| ( 6 ) 授業内容 | 明治 28 年（1895 年）の創業以来、百有余年が経つ一地方銀行“足利銀行”の歴史を通して、金融論の主要なテーマである金融市場の仕組みやその機能および金融政策等について学んでいきます。 |
| ( 7 ) 到達目標 | 新聞の金融経済に関する記事を興味を持って読み、また理解できるレベル   |

#### 3 . 講座詳細については別紙のとおり

以 上

授業科目名	一地方銀行の歴史に学ぶ金融論（株式会社足利銀行 提供講座）						
	Financial Theory and The Regional Bank						
開講時期	前期	曜日	水曜日	時限	9・10時限	科目コード	G875200
学部・学科等	共通教育			標準対象年次	1.2.3.4年	必修・選択区分	選択
科目区分	教養教育科目			単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員名	小野 訓啓（おの く にひろ）（足利銀行事務企画部部長）						
電話	028-622-0111	e-mail	<a href="mailto:Ashigin-jimki@air.ocn.ne.jp">Ashigin-jimki@air.ocn.ne.jp</a> （小野訓啓宛と記載願います）				
オフィスアワー	特に設けず、メールにて随時質問や相談に応じる						

【授業の内容】

明治28年（1895年）の創業以来、百有余年が経つ一地方銀行“足利銀行”の歴史（その歴史は波乱に富んでいるが・・・）を通して、金融論の主要なテーマである金融市場の仕組みやその機能および金融政策等について学んでいきます。

加えて、ここで学んだ知識を、机上のものとしてしまい込んでしまうことなく、将来、皆さんが銀行取引、資産形成、起業などといった金融と関わる場面に会った時でも、少なからず何らかの役に立てるようにすること（金融リテラシーの醸成）も本講座のねらいとしています。

【授業の到達目標】

新聞の金融経済に関する記事に興味を持って読み、また理解できるレベルを到達目標レベルとします。

【カリキュラムの学習・教育目標との関係】

本講座は金融の基礎を学ぶのもで、学習・教育目標の“現代社会に必要なリテラシー（素養）幅広く深い教養と豊かな人間性を身につけるための教養教育”に対応しています。

【前提とする知識・経験】

必要はない

【授業の具体的な進め方】

必要な資料は随時配布します。基本的に講義形式をとり、平易に説明します。また、毎回、クイズ的な問題を出し、金融や経済への興味を持ってもらい、自ら論理的に考える力を養いたいと思います。

【授業計画】

第1週

講義の概要や進め方などのオリエンテーションの実施。足利銀行の概要説明。

第2週～第5週

銀行設立前の社会経済情勢やピープルズバンク誕生の背景を学ぶとともに、銀行の役割、貨幣と決済の仕組みなどを理解します。

第6週～第9週

明治期の基盤固めや昭和恐慌時の銀行の対応などを知るとともに、直接金融と間接金融、金融機関における信用の重要性などを学びます。

第10週～第13週

戦後の高度成長期からバブル期の経営と不良債権問題、取り付け騒ぎや公的資金の導入など銀行の歴史に触れながら、経済変動と金融政策、金融市場の仕組み、預金保険制度などを学びます。

第14週～15週

一時国有化から民営化への移行の状況を踏まえ、昨今の経済情勢について学んでいきます。

テーマによっては足利銀行の役職員による特別講義も取り入れていきます。

【教科書・参考書・教材等】

参考書：「テキストブック金融入門」岩田規久雄 著 / 東洋経済新報社

「金融入門（第6版）」日本経済新聞社 編 / 日経文庫ベーシック：日本経済新聞出版社

【成績評価】

出席率と試験またはレポートの結果を総合的に勘案して評価します。

【学習上の助言】

多くの学生が、足利銀行の歴史とその背景にある地域の産業経済やわが国の金融経済の変遷を経系（たていと）に、また、金融の仕組み、銀行の役割、経済の変動と金融政策などについての本源的な考察を緯系（よこいと）に金融の知識を織り成し、その知識の織物を金融リテラシーなる着物に仕立てることが出来れば素晴らしいことだと思えます。